

1 事業の趣旨

熊本地震から10年が経過し、復興が進む一方、記憶の風化や地震を知らない世代が増加している。そのような中、節目の年において、震災で得た教訓を振り返り、また未来への伝承やこれまでの支援への感謝を全国へ発信することを目的とする。

2 事業概要(進捗状況)

期間:令和7年(2025年)10月～令和9年(2027年)3月 ※R8.10月を重点期間に設定

事業費:58,900千円(熊本市からの負担金) ※うち、8,900千円は令和8年度当初予算

実施主体:熊本地震10年復興イベント実行委員会 ※事務局:熊本市

内容:未来への伝承やこれまでの支援の感謝を発信することを目的とするイベントの開催等

(1)実行委員会について

- ・令和7年(2025年)10月に地元メディアや経済団体、熊本市等15者で構成する熊本地震10年復興イベント実行委員会を設立
- ・これまで実行委員会会議を3回開催し、復興イベントにかかる審議・協議を実施

実行委員会	開催日	内容等
第1回	令和7年(2025年)10月27日	予算案、事業内容の承認
第2回	令和7年(2025年)12月8日	スペシャルナビゲーター起用の承認、その他協議事項等
第3回	令和8年(2026年)2月10日	復興コンサート、連携イベントにかかる協議事項等

(2)復興イベントの開催

①くまもと復興映画祭

- ・開催日:令和8年(2026年)10月10日(土)・11日(日)
- ・会場:熊本城ホール シビックホール

②復興コンサート

- ・開催日:令和8年(2026年)10月18日(日)
- ・会場:熊本城ホール メインホール
- ※出演者については協議・検討中
- ※同日、熊本城ホール他会場や花畑広場で防災啓発に関する子ども向けのイベントを検討

③連携イベント

- ・民間企業が実施するイベントや、スポーツ関連イベント等と連携を図る。

(3)スペシャルナビゲーターの起用

復興イベントのスペシャルナビゲーターを起用することで、各イベントに繋がりを持たせ、横断的な広報展開を行うことにより事業効果の最大化を図る。

【wink firstについて】

- ・株式会社TOBE所属
- ・13歳～15歳のメンバーで結成された5人組グループ

【選定理由】

- ・若い世代のアーティストを起用することで、震災を知らない世代への訴求力を高め、熊本地震や防災について学びきっかけとする。
- ・アーティスト等が持つ高い発信力を活用し、全国へ広く周知する。
- ・所属事務所は精力的に復興支援活動を実施しており、親和性が高い。

【主な活動内容】

- ・復興コンサートや連携イベント等への出演
- ・メディアやSNS等による広報活動



wink first

(4)効果的な広報活動の展開について

復興イベントやスペシャルナビゲーターの活動等について一体的に発信し、熊本地震10年の節目について全国へ効果的に広報する。

【実施案】・特設サイトの制作 ・各種SNS等の活用 等